

[環境への負荷]

環境要素	影響要因	評価	環境保全措置
廃棄物等	(工事中) ・廃棄物 ・伐採木 ・残土	・保全措置の徹底により環境への負荷の低減が図られるものと判断した ・会期終了後工事について追跡調査	・廃棄物等の発生抑制 ・リサイクルの推進 ・廃棄物の適正な処理 ・残土の公共工事利用
	(存在・供用時) ・廃棄物 ・水利用	・保全措置の徹底により環境への負荷の回避又は低減が図られるものと判断した ・継続的な対策検討	・廃棄物等の発生抑制 ・リサイクルの推進 ・廃棄物の適正な処理 ・上水供給量の抑制等
温室効果ガス等	(工事中) ・CO <sub>2</sub> ・熱帯材等外材使用	・保全措置の徹底により環境への負荷の低減が図られるものと判断した ・排出量削減対策の継続検討 ・会期終了後工事について追跡調査	・工事の効率化 ・環境配慮型資材の利用 ・国産材の使用 ・型枠再利用
	(供用・存在) ・CO <sub>2</sub>	・最新技術導入を評価 ・保全措置の徹底により環境への負荷の低減が図られるものと判断した	・新エネルギーの利用 ・紺灼・攪拌歇歇 <sub>h</sub> 導入 ・都市ガス、電気利用等